

スタートアップから

向き合う

公認会計士

様々なシーンで公認会計士はお役に立つことができます

●● 信頼の力を未来へ

jicpa



日本公認会計士協会
東京会

スタートアップから向き合う公認会計士

—— 様々なシーンで公認会計士はお役に立つことができます ——

- 創造性と革新的なビジネスモデルを有し、大きな可能性を有するスタートアップに対する期待が高まっています。
- 公認会計士には、創業段階から、資金調達や経営支援など、様々な形で企業に寄り添ってきた実績があります。
- 創業して間もないスタートアップには、その成長・拡大を目指す上で資金や経営上の様々な課題に直面することもあると思われます。成長シーンで生じうる課題や疑問に応じ、公認会計士はきめ細やかに向き合います。



注) 「従業員数」は中小企業庁の中小企業・小規模企業者の定義を基礎に設定し、従業員一人当たりの統計値との積から「売上高」を概算

1

アーリー期の「創業」も 公認会計士はCFOとして向き合います

1-1 公認会計士に頼むには 早過ぎる（オーバースペック）か？

そんなことはありません。
実は、公認会計士の資格を保有しているCFOの関与が事業の成功確率を高めます。

- 企業会計のスペシャリストである公認会計士の関与を通じて貴社の信用力を高めます。
- レイター期も通じる高品質なプラクティスを提案します。
- 公認会計士は、税理士として登録することで税務の専門家としての役割も果たします。
- 非常勤等フレキシブルな従事が可能です。



ご存知ですか？非常勤CFO ご利用会社様等からの声



公認会計士がCFOとして従事する事で、スタートアップ企業に最も欠けている信用力を補完してもらえました【A社】



CFOとして事業計画や資本政策を整備し、事業の順調な立ち上げをサポートしてくれました【B社】



コスト負担の軽さとフレキシブルな従事を両立してくれました【C社】

1-2 事業アイデアやプランを数字に落とせない（作りたい）。

社内外に信用力のある事業計画の作成を支援します。

- 公認会計士が作成支援した事業計画は専門家が作成に関与しているという安心感があるため、外部からの信用力が高まり、高い評価が得られます。
- 公認会計士は、計画後のPDCAを効率的に回し短期間で成長させる伴走者として多くの実績があります。
- バリュエーションの根拠は事業計画です。公認会計士は事業計画とバリュエーションをワンセットでサポートします。
- 公認会計士が事業計画の作成を支援することにより、資本政策表の作成や資金調達時期の予測に寄与します。

IPO 支援に関わる独立
開業の公認会計士名簿

<https://jicpa.or.jp/business/ipokansa/individual.html>



社外役員候補公認会計士
紹介制度について

<https://jicpa.or.jp/business/independent-directors/>



中小企業の海外展開を支援する
日本の公認会計士が所在する海外
事務所名簿（アジア地区）

<https://jicpa.or.jp/business/sme/information/oversealist.html>



組織内会計士

<https://jicpa.or.jp/business/palb/>



2 ミドル期の「急成長」に伴う経営課題に、公認会計士はCFOや外部専門家として直接・間接に向き合います

2-1 業績を適切に把握し、経営に役立てたい

利害関係者に説明できるよう経営状況・経営課題の見える化を支援します。

- 予算策定及び管理などの**管理体制の導入**を推進します。
- **正確な月次決算の遂行・決算早期化**を支援します。
- 決算分析等を通じて、傾向の変化・懸念材料等経営課題をタイムリーに抽出します。

2-3 投資家等に説得力のある事業計画を策定したいが社内に適切な人がいない

創業期とは異なる目線でアドバイスをを行います。

- 改めて企業内外の経営環境を分析し、**経営者の理念や目標**を社内外に伝えるツールとしての事業計画策定を支援します。
- 経営者と増加した利害関係者との**コミュニケーション**をサポートします。

2-2 IPOに備え、内部統制の構築が必要と聞いたがどうしたら良いかわからない

組織的経営を行うために必要な内部統制の構築についてアドバイスをを行います。

- 豊富な実務経験を基に、**組織の整備**についてアドバイスをを行います。
- 組織の整備と合わせて**規程の整備**に適切なアドバイスをを行います。
- 現状の業務フローの問題点を分析して、**より有効かつ効率的な業務フロー**を提案します。

2-4 資金調達を計画しているが、この機会に資本政策の策定をしたい

会計処理を含めた全般的な資本政策を支援します。

- 事業計画を基に、最適な**資本政策**について提案します。
- ストックオプションなどの利用について**税務的な観点**からもアドバイスをを行います。
- 資金調達後の**各種法定開示**についてもサポートします。



3

レイト一期の「上場・M&A」に、 公認会計士は向き合います

3-1 IPO準備を支援します（公認会計士の関与が必須なのはご存じですか？）

必須の事項

IPOを目指す企業は、

- ✓ 「新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）」に記載される財務諸表等について**監査報告書**の添付が必要

公認会計士（監査法人）は、

- ✓ 財務諸表等について監査意見を表明するとともに、会計面及び内部管理体制などの指導も行います。

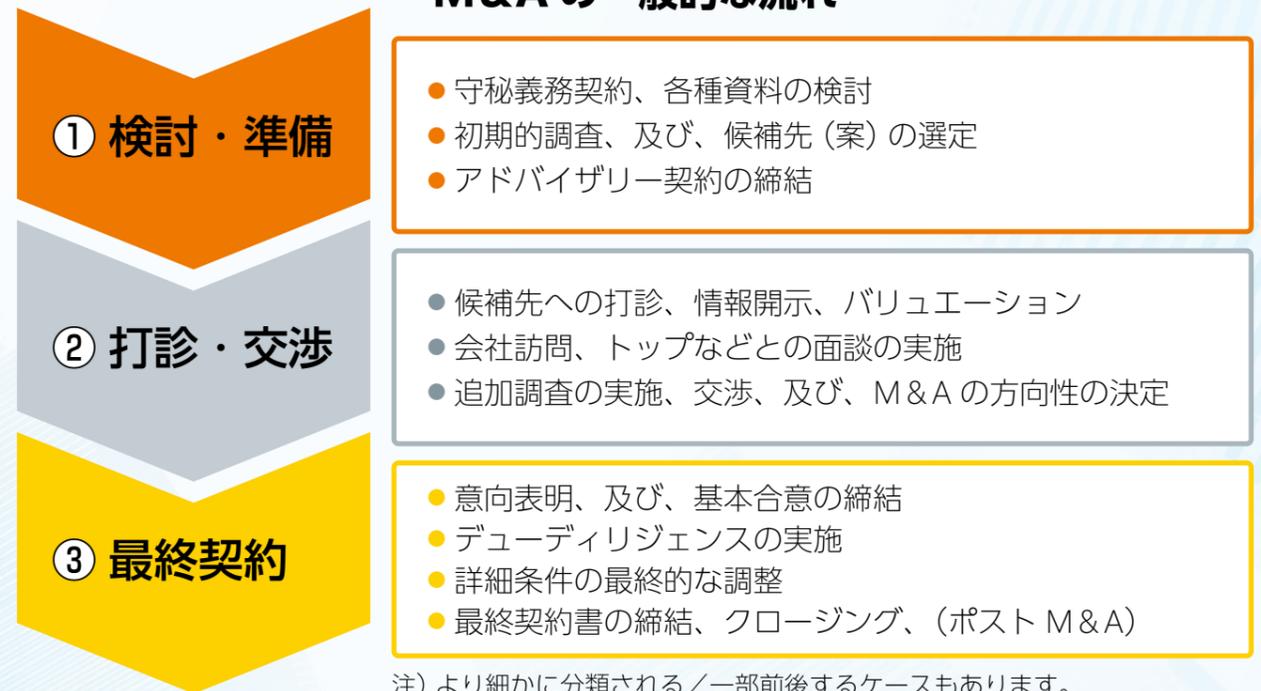
IPO準備に関わる中で企業のIPO上の課題となる項目の支援が可能です。



3-2 M&A（セルサイド）によるExitを支援します（会社をいくらかで売却しますか？）

納得感のあるExitを行うために必要なM&Aに関するアドバイスを行います。

— M&Aの一般的な流れ —



- ① M&Aの流れについてアドバイスを行います。
- ② M&Aの流れと併せて適切な**値付け**や**交渉**に必要なアドバイスを行います。
- ③ **ビジネスの価値**や**将来の可能性**、**雇用を守る**ための適切なスキームを提案します。



付録 スタートアップを取り巻く課題マップ

ご紹介したスタートアップを取り巻く諸課題を、マップにまとめました。ここで取り上げた課題や疑問は一例にすぎません。あらゆるお困りごとに、公認会計士はきめ細やかに向き合います。様々なシーンで公認会計士はお役に立つことができます。

投資家・金融機関

スタートアップ

経営者・
経営チーム

経理・財務・
広報 IR 部門等

投資、提携など

事業会社

① アーリー

② ミドル

③ レイター

- 創業の早い段階から、経営者の側に立ち、合理的な事業計画の作成及び、投資家・金融機関への説明を支援できる専門家が不足しているように感じる。
- 可能であればアーリーの段階から Exit を見据えた、段階的な資本政策などを実施してほしい。
- 投資家・金融機関として、スタートアップに対する投資の方法論の確立や、事業支援ノウハウの蓄積を図りたいと考えている。

- IPO 時に企業価値が過小評価されることを防ぎたい。
- M&A におけるバリュエーションの精度をより向上したい。
- IPO 監査などの保証業務をお願いしたい。

- 公認会計士に頼むには早過ぎる(オーバースペック)か?
①-1 をご覧ください
- 事業アイデアやプランを数字に落とせない(作りたい)。
①-2 をご覧ください

- 業績を適切に把握し、経営に役立てたい。
②-1 をご覧ください
- IPO に備え、内部統制の構築が必要と聞いたがどうしたら良いか分からない。
②-2 をご覧ください
- 投資家等に説得力のある事業計画を策定したいが社内に適切な人がいない。
②-3 をご覧ください
- 資金調達を計画しているが、この機会に資本政策の策定をしたい。
②-4 をご覧ください

- IPO 準備を支援します。(公認会計士の関与が必須なのはご存じですか?)
③-1 をご覧ください
- M&A (セルサイド) による Exit を支援します。(会社をいくらで売却しますか?)
③-2 をご覧ください

公認会計士 (必要に応じて、他の士業や専門家の知識・技術を活用)

監査・保証業務 / 資金調達 / 事業計画作成 / 各種会計実務 / 内部統制構築 / 資本政策策定 / IPO・M&A / 機関・内部としての人的支援など



(東京都・茨城県・群馬県・栃木県・長野県・新潟県・山梨県)

TEL 03-3515-1180

URL: <https://tokyo.jicpa.or.jp>

日本公認会計士協会 中小企業支援ツールガイド

<https://jicpa.or.jp/business/sme/information/toolguide.html>



日本公認会計士協会東京会 公認会計士による中小企業支援

<https://tokyo.jicpa.or.jp/cpainfo/smesupport/>

